

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-39	講座名	春日井築水の周りの自然と保全
記載日		団体名・企業名	かすがい東部丘陵自然観察会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

春日井市東部丘陵地で絶滅が危惧される昆虫類や希少な植物群落を含む多様な生物群，様々な生態系を形成する水辺空間や里山林などが織りなす良好な自然環境があります。今回は、秋に見られるチョウたちと、早春の植物観察を行いました。



※写真1の説明

このあたりのチョウについて解説する。

※写真2の説明

シデコブシなどの早春の植物を観察する。

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

築水の森は、春日井市少年自然の家を中心に、自然観察ができるフェールドがあります。ここを中心に、各季節で見ることができる自然を体験し、その大切さを学びたいと思っています。また、このフェールドでは、「かすがい東部丘陵自然観察」だけでなく、尾張自然観察会・春日井自然友の会・弥勒山ろくを守る会、少年自然の家のわくわく自然ランドなどの自然観察会が、それぞれの立場で協力しながら自然を守っています。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

外での活動の予定でしたが、台風接近のため室内でのご講義になってしまったことだけが山なんでした。内容は満足でした。 たくさんのお花が見られて、その説明をさせていただいて有意義な時間でした。 シデコブシなど見どころが多く、内容がわかりやすかった。今回はコロナの影響でや、当日の雨であったことで運営はうまくいきませんでした。